港区
まちづくり
マスタープラン

うるおいある国際生活都市

ー歴史と未来が融合する 魅力と活力あふれる 清々しいまちー

港区の都市計画に関する基本的な方針

2017年3月
(平成29年)
港　　区

将来都市像（目指すべきまちの姿）

まちづくりの基本理念のもと、「うるおいある国際生活都市」を目指して、まちづくりを行っていきます。

まちづくりの基本理念

人にやさしい良質な都市空間・居住環境を
皆で維持し、創造し、運営していく

まちづくりの基本理念のもと…

将来都市像

「うるおいある国際生活都市」

ー歴史と未来が融合する 魅力と活力あふれる 清々しいまちー

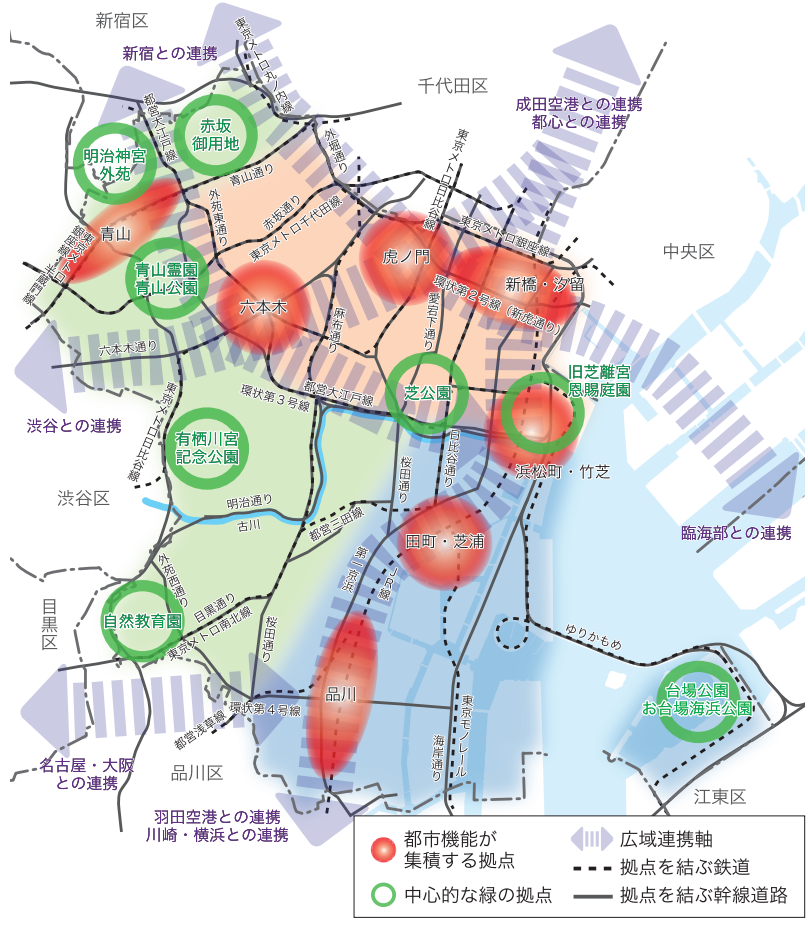
目指すべきまちの姿

- 住み続けられるまち
- 個性的で多様な魅力があるまち
- 世界に開かれた国際的なまち
- 安全・安心なまち
- 持続可能なまち

港区が目指す将来都市構造

○将来都市構造は、まちの中心となる拠点や軸を位置付け、将来の都市の骨格を示すものであり、港区のまちづくりの方針等の前提となります。

○広域的な視点から見た港区の位置付けを踏まえて、都市再生の緊急性や地域特性により区を３つのゾーンに分け、土地の利用・活用・保全や市街地環境等に関するゾーンの整備方針を示します。



都市活力創造ゾーン（区北部）

地域活力向上ゾーン（区南西部）

広域交流活性化ゾーン（区南東部）